

人それぞれ・・・自分なりの幸せを



副校長 笠原 丈史

本校に着任しておよそ3か月が経ち、私も少しずつ学校の様子が見えてきたところです。そこで、本校の学校教育目標である「働く」「自立」「自己実現」について、私なりに少し考えてみました。

生徒も保護者も、もちろん本校職員も、それぞれの生徒が卒業時から「働く」（就労する）ことを目指していますが、それは「自立」した生活を送り「自己実現」を図るための手段として考えることが大切ではないかと思います。本当に目指しているのは、生徒一人ひとりが幸せな人生を送ることができるようになることです。そのために「働く」、「自立」、「自己実現」を大切に考えているわけですが、そのあり方のどれもが理想とするものはありつつも、人それぞれなのではないかと思います。

そのように考えたときに、卒業時にすぐに就職することが必ずしも幸せにつながるのかどうか。卒業時から働くことを否定しているわけではなく、自分に合った仕事、タイミングを慎重に検討することが必要だということです。いずれも少し幅を持たせて考える必要はあるかと思いますが、自分の希望（職種や勤務場所、時間等）と合っているか、自分の性格や特性と仕事の特徴などを比較して自分の適性に合っている（自分を生かせる）か、体力やモチベーションも含めて長く続けられそうか、などなど。それら考えながら、卒業時から働くか、もう少し社会に出る準備期間を経てからにするか、或いは実際に働き始めてから自分の適性などを改めて考えたうえで必要があれば転職することも想定しておくか。卒業時に就職できなかった場合、就職後に離職をした場合など、一時的には失敗やつまずきと映るかもしれませんが、いずれも自立と自己実現のために必要なプロセスだと考えることが大切なのではないでしょうか。自分の目標に向かって、精一杯、自分のできることを重ねてきたことは、たった一つの結果だけで台無しになるようなことではありません。みなさんの思いや努力は、必ずや人生の糧になっていくはずです。

本校の校歌には、「大切に今を生きる」こと、「輝く未来を築いていく」ことが歌われています。目の前の結果（今）は分かりやすく、私たちは気になります。しかし、人生は長く、卒業してからの方がはるかに長い多くの時間を過ごしていくことになります。「今だけ」にとらわれずに「未来」（先のこと、将来）を考えながら、でも「今」を大切に、「今」すべきことを一つずつ丁寧に重ね、学び、生活していくことが大切なのだと思います。そのために、生徒の皆さんよりも少しだけ長い時間と経験を重ねている保護者や家族、先生方は、人生の先輩として皆さんの将来の幸せを考えて、時に厳しく、時に優しく、様々な方法で皆さんに大切なことを教えてくれていると思います。でも、自分の人生を作っていくのは、他の誰でもなく、あなた自身です。自分が、自分なりに幸せな人生を送るために、周りの大人からの厳しい指摘、やさしい言葉掛けをきちんと受け止めた上で、自分なりに生かして、社会（人とかかわりやつながり）の中で働いて生きていくということを考えていってほしいと思います。

夏季休業中の学校は

8月 9日（木）～8月15日（水）及び土、日を除いて 8:30～17:00 まで開いております。

ご相談や転出手続きなどありましたら、この時間帯にご来校ください。

また、万が一、事故や事件など不測の事態が生じた場合は、必ず、学校にお知らせください。

* 閉庁日となる8/9～8/15の期間は、学校業務は行っておりませんので、ご承知おきください。

二つ橋スクールライフ



〇1年生

1年生は、学校見学でいらっしゃった小中学校の先生方や中3の生徒、保護者の方々に校歌を披露しました。メッセージとともに披露した校歌は、声も大きく、校長先生を始め多くの方々からお褒めの言葉をいただきました。授業では、講師の方を招いて専門的な作業を学んだり、10月の実習に向けて自己紹介票を書いたりしています。同学年の仲間が増えたことで楽しそうですが、時折ルールが守れないこともありました。夏休みは、1年生全員で自らの力を高める「鍛錬」に毎日取り組みます。保護者の皆様にもご協力いただき、この夏休みが有意義なものになるように願っています。

〇2年生

2年生は、ほとんどの生徒が実習から帰ってきました。この後、希望職種について話し合う進路面談があります。自分がやりたいことは何なのか？自分の強みは何なのか？を考えながら希望職種を決めていくのですが、これがなかなか大変です。自分のことは考えれば考えるほどわからなくなるからです。ここで、私たちは必ず2つのことを生徒たちに伝えます。1つ目は、「必ず、自分で決める」ということ。家の人、先生など様々な人に相談をし、たくさんの意見を聞くことはとても大切。でも、最後は自分で決めましょう。仕事に就くとうまく行くときだけとは限りません。うまくいかなかったときに頑張れるために、他人のせいにはしないためにも重要になるのです。2つ目は、「自分が合わせる事が実は一番重要」ということです。自分に合った仕事というのは、ありません。自分が合わせていく努力ができるのか？その努力が続けられるのはどのような職種なのか？2年生は、進路面談後には自分の目標に向かって、さらに前向きに取り組んでいることと思います。

〇3年生

その生徒は事務庶務（PC関係）の就労先を目指していました。実習2週間になったある日、担当の先生から「家でどんな準備をしていますか」と尋ねられ、何の準備もしていないと答えました。先生は「そうですか、あなたの将来だから好きになさい、ただし、あなたと同じ年齢の子の中には学校で夜遅くまで部活をして帰宅し、疲れていても睡眠時間を削りながら勉強したり、努力を続けたりしている生徒がたくさんいます。私は今あなたの担当ですが、やる気のない生徒にどんなアドバイスをしても無駄だと思いますがどうですか。」と言いました。それから毎日その生徒は帰宅後PCのトレーニングをするようになりましたが、違う生徒だったら、その就労先をあきらめていたかもしれません。いずれにしても、その先生は厳しいのでしょうか。

〇保健室

5～7月に歯科指導を行いました。授業の中で自分の歯ブラシをよ～く観察すると…。「わ！汚れてる…」毛先はボロボロではないけれど、歯ブラシが汚れていることに気が付く生徒が何人かいました。また、鏡を見ながら歯みがきしていると、「歯肉が腫れてるなあ」「この歯が、みがきににくいな」など生徒たち自身で気づいてくれることが多かったです。

この歯科指導が少しでも、自分を知るよいきっかけになってくれたらいいなと思います。

熱中症が怖い時期になってきます。水分を摂っていない人はもちろんですが、朝ごはんを食べていなかったり、睡眠不足になっていたりする人も熱中症になりやすいです。よく食べ、よく寝て、暑い夏に負けない体をつくりましょう。

〇「横浜市立二つ橋高等特別支援学校Webサイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>

学校の様子を随時更新しています。ご覧ください。

